

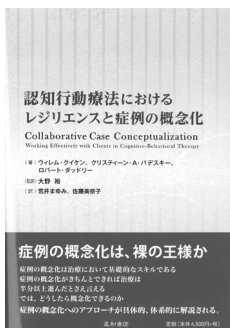
DIEPSS を使いこなす
改訂版 薬原性錐体外路症状を撲滅！
平成21年度診療報酬改定にも対応、2012年4月より
抗精神病薬を服用中の患者さんに対して、DIEPSS評価を行った場合、
「認知・在宅医療費」あるいは「精神科診療科外支費・治療費」
への加算が決定されました。

● **DIEPSS を使いこなす—改訂版 薬原性錐体外路症状の評価と診断—DIEPSSの解説と利用の手引き**
稲田俊也 著 (B5, 92 頁, 2012, 定価 1,995 円, 星和書店)



カプルの認知療法
苦しむ悩んでいるカップルを治療する
心療科は、誰かが苦しむよりも苦痛であると思われる。
本書は、2つの方向から苦痛を減らすための認知行動療法を説明する。
苦痛なしの婚姻生活は、実際の臨床現場で医師にシフトを求めている。
認知療法の世界的権威である
パデスキー博士とダッティリオ博士が、
実践を基盤とした、明快、簡潔に治療法を解説する。

● **カプルの認知療法**
フランク・M・ダッティリオ, クリスティーン・A・パデスキー 著, 井上和臣監修, 奈良雅之・千田恵吾監訳, 森一也・他訳 (A5, 160 頁, 2012, 定価 1,995 円, 星和書店)



認知行動療法におけるレジリエンスと症例の概念化
Collaborative Case Conceptualization
Working Effectively with Clients in Cognitive-Behavioral Therapy
レジリエンスとレジリエンス・トレーニング
レジリエンス・トレーニング
レジリエンス・トレーニング
レジリエンス・トレーニング

● **認知行動療法におけるレジリエンスと症例の概念化**
ウィレム・クイケン・他著, 大野裕監訳, 荒井まゆみ・他訳 (A5, 516 頁, 2012, 定価 4,725 円, 星和書店)



統合的心理療法の事例研究
浅い心理臨床実践が、ここにあり
本書は、これ以上ないような
統合的心理療法の事例研究が満載である。
また、統合心理療法のメカニズムが簡潔に説明されている。

● **統合的心理療法の事例研究**
新保幸洋 編著, 村瀬嘉代子 出典著者 (A5, 321 頁, 2012, 定価 4,200 円, 金剛出版)



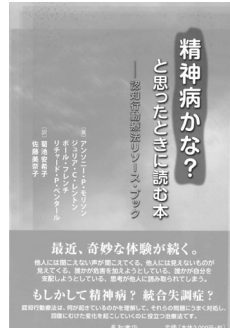
● **新世代の認知行動療法**
熊野宏昭 著 (A5, 205 頁, 2012, 定価 2,200 円, 日本評論社)



● **支援 Vol. 2**
「支援」編集委員会 編 (A5, 265 頁, 2012, 定価 1,575 円, 生活書院)



● **せん妄の臨床—リアルワールド・プラクティス**
和田 健 著 (B5, 193 頁, 2012, 定価 4,410 円, 新興医学出版社)



● **精神病かな？ と思ったときに読む本—認知行動療法リソース・ブック**
アンソニー・P・モリソン 他著, 菊池安希子他訳 (四六判, 304 頁, 2012, 定価 2,100 円, 星和書店)